

# 7月 西中だより

桶川市立桶川西中学校  
令和2年7月1日  
第4号

学校教育目標 志を持ち 自ら学ぶ 健康でたくましい生徒



物理的には離れても、気持ちは近くに。

教頭 清水 雅一

日に日に夏を思わせるような季節になりました。桶川西中の木々も益々青々としてエネルギーを感じさせる季節となりました。新学期が始まってから、昨年度末を加えてみると、約3か月の臨時休業でしたが、6月の待ちに待った学校再開となって1か月。家庭の皆さまには、子供たちのために、家庭学習、生活リズムの継続維持、前例のない自粛によるプレッシャー・ストレス・心配へのケア等々大変大きなご負担であったと思います。

休校中の教育活動等や学校再開に際しての登校日や分散登校へのご理解、ご支援等、大変感謝いたします。

子供たちの様子を見ていて、学校が始まり、友人たちにも会え、新しい学年での生活がいよいよ始まるという喜びやうれしさが感じられました。

休校中の子供たちはきっと「学校でクラスメイトと話したい、部活動を頑張りたい、学習もしなくては・・・」と望んでいたと思います。私たち教職員としましても「改めて、学校の価値・役割を再認識」し、子供たちのためにご家庭、地域の方々と共に教育活動に勤しんで参りたいと思います。

国の新しい生活様式を受け、＜桶川西中学校の新しい生活様式＞を作成し、マスクの着用・身体的距離の確保・手洗い、消毒等引き続き感染防止対策に努めたいと思います。

6月の学校再開後、学校での生活リズムを取り戻し、子供たちに学ぶ喜び・楽しさを感じさせるべく、教職員一人ひとりが持ち味を生かし、教育活動を進めて参ります。

しかしながら、折角会えた友人たちと一定の物理的な距離を置くべきですし、大きな声を出したり、話し合う活動も制限されています。

そのような状況だからこそ、相手を思いやる気持ちや真心を大事にしてほしいと思います。少し前のニュースになりますが、全国各地でコロナ禍の中ゴミを回収する清掃業者の方々へ市民から「ありがとう」「御苦労さま」という感謝の手紙のついたゴミ袋の話等、心温まるステキな話がありました。その一方で感染者・濃厚接触者・医療従事者等への新型コロナウイルス感染症を理由にした差別や偏見は絶対に許されるものではありません。本校においても差別や偏見、いじめ防止に努めます。

このような社会情勢であっても、子供たちにとって心に残る素晴らしい一年になるよう、＜物理的には離れても、気持ちは近くに。＞の思いで、子供たち、教職員、保護者の皆さま、地域の方々が同じ気持ちで進んでいけたらと思います。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

## ※～6月の西中生～



## 分散登校時の授業



## 体育館での授業の様子



給食が6月3日より再開しました。



部活動も活動をスタートさせました。



文化部も充実した活動をしています。

## ～7月の主な予定～

- 1日(水) 部活動集金(朝の会)
- 7日(火) 西中タイム
- 13日(月) 期末テスト(1～5時間目)  
6時間目:木2
- 14日(火) 期末テスト(1～4時間目)  
5時間目:火5 6時間目:火6
- 15日(水) 埼玉県学力学習状況調査(1～4時間目)
- 21日(火) 西中タイム
- 23日(木) 海の日
- 24日(金) スポーツの日
- 27日(月) 各種委員会・中央委員会
- 29日(水) 期末保護者会 14:30  
1年学年集会(3時間目)
- 30日(木) 2年学年集会(1時間目)  
3年学年集会(2時間目)  
大掃除(3時間目)
- 31日(金) 終業式

※夏季休業:8月1日～8月19日

## おしらせ

### 交通ルールを守ろう



本校は通学範囲が広く、自転車で登下校している生徒が半数以上います。登下校の様子を見ると、道一杯に広がって走行したり、斜め横断したりと危険な様子も見かけます。今、社会では自転車の事故が大きな問題になっています。事故件数が増え、自転車による死亡事故も発生しています。被害者だけでなく、加害者にもなりうるのが現状です。自転車は自動車と同じ車両です。交通ルールに従って、安全な走行をしましょう。また子供達への安全指導だけでなく、私たち大人も範を示す交通マナーを心掛け、お互いを大切にする社会を築きましょう。

